

■甲子園ボウル地区優秀選手で北大の工藤を表彰



全日本大学アメリカンフットボール選手権の決勝、第77回毎日甲子園ボウルが12月18日、阪神甲子園球場で行われたが、試合に先立って各地区優秀選手の表彰が行われ、北海道大の工藤輝一選手（4年）ら6選手に、同ボウル特別協賛の三菱電機よりトロフィーが贈られた。試合は、関西学院大（関西学連）が34－17で早稲田大（関東）を下し、5年連続33度目の優勝を果たした。

各地区優秀選手表彰は初めての取り組み。全日本大学選手権に出場した全国8地区の代表校のうち、甲子園ボウルにコマを進めた関西学院大、早稲田大を除く6大学から、最も活躍した選手を表彰した。北海道学連からは、道学生選手権で3年ぶり27度目の優勝を果たした北海道大のエースRBで、同選手権MVPに輝いた工藤選手が選ばれた。工藤選手は背番号「21」のユニホームを着て愛用のヘルメットを持ち、全日本大学選手権1回戦のパインボウルで惜敗した東北大の芝山武志選手（4年）らとともに甲子園のグラウンドに整列。主催者からトロフィーを受け取り、笑顔を見せていた。